

大好き図書館！



10月1日から窓口業務の委託に伴い、開館時間等が以下のとおり変わります。



1 祝日開館の実施

これまで祝日は休館日でしたが、10月からは開館日となります。

2 開館時間の1時間前倒し（試行）

10月からは開館時間をこれまでの午前10時から午前9時に変更します。（ただし1年間の試行期間）

3 主な変更点

- 【これまで】
- 開館時間
 - 火～土曜日 午前10時～午後7時
 - 日曜日 午前10時～午後6時
 - 休館日
 - 毎週月曜日
 - 祝日
 - 毎月第4木曜日（館内整理日）
 - その他（蔵書点検など）

太字の箇所が変更点だよ！



- 【10月以降】
- 開館時間
 - 火～土曜日 午前9時～午後7時
 - 日曜日・祝日 午前9時～午後6時
 - 休館日
 - 毎週月曜日（祝日の場合は開館し、翌平日に振替休館）
 - 毎月第4木曜日（館内整理日）
 - その他（蔵書点検など）

臨時休館のお知らせ

休館期間
9月28日(木)～30日(土)

※窓口業務委託に伴う館内整理のため、上記のとおり臨時休館します。

新刊情報

くいしんぼうのこぶたのグーグー
得田之久／作 イシヤマアズサ／絵
教育画劇



くいしんぼうのこぶたのグーグー。食べても食べても、おなかペコペコ。そこで、食べ物やさんで働くことにしたけれど、グーグーはお店のものをつまみ食いしてしまい…。おなかも心もいっぱいになる絵本。

におわない人の習慣 最新版 加齢臭読本
奈良 巧／著
草思社



セッケンの選び方から、体と頭皮の洗い方、保湿法、衣類の洗濯法、他人のニオイの対処法まで、加齢臭を克服した著者が「最新の加齢臭対策」を伝授！

十二章のイタリア
内田洋子／著
東京創元社



様々な本、様々な人との出会い…。『ジーノの家 イタリア10景』の著者による半生記ともいえる、魅惑のエッセイ集。

おいでよ！おはなし会

- とき
9月9日(土)
午後3時～4時
- ところ
児童コーナー



9月の休館日（○…休館日）

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

日田の輝き人をご紹介します HITAJIN

天瀬町の合田地区で、祖母が始めたぶどう園を守る相良充明さん。大分県立農業大学校を卒業後、ぶどう農家の後継者となり10年。現在は両親と3人でぶどう栽培に励んでいます。

約1ヘクタールの農地で、糖度・香りが高く適度な酸味があるピオーネ、黄緑色で、糖度がとても高く酸味は控えめで果汁が豊富なシャインマスカット、黄緑色で、完熟すると黄色くなり果汁が豊富なロザリオ、皮ごとと食べることができ、みずみずしくパリッとした食感の瀬戸ジヤアンツの4種類の品種を栽培しています。

ぶどう栽培で一番大変なのは、「きれいな房に仕上げるための摘粒作業」と相良さん。摘粒作業とは、一粒一粒間引くことで、形のきれいなぶどうに仕上げていき、この作業を怠ると、粒と粒がぶつかり、粒が大きくならないそうです。

「美味しい」が一番の力に



相良充明さん



▲シャインマスカット

また、糖度を高める工夫として、日に当たるよう枝切りをしているそうですが、日に当たるとは、この品種特有の綺麗な緑色が黄色くなり、商品価値が落ちてしまうなど、ぶどうの品種によって栽培方法が少しずつ異なり、経験や技術が必要となるそうです。「ぶどう栽培はきつい時もあるが、手を入れた分だけ品質の良いぶどうができる」と栽培に手間を惜しまない相良さん。大変なことも多い栽培も消費者の「美味しい」の一言が、やって良かったという気持ちになるそうです。

現在、相良さんの農地で一番多く栽培されている品種はピオーネですが、今後、市場ニーズの高いシャインマスカットへの

改植を進めていくなど、市場の状況をいち早く察知し、その時代に合った品種を取り入れ、栽培にも工夫をしています。また、「茎が緑色なものほど新鮮なので、ぶどうの本当の美味しさを知ってもらいたい。そして消費者に様々なぶどうを楽しんでもらいたい」と消費者の立場に立って栽培することも大切にしています。

昨年からは、市内の若手生産者グループで、栽培技術の研修や、情報交換を行いながら産地力を高めるため、仲間とともに栽培に取り組んでいるそうです。

これから、ぶどうが美味しい季節です。ぶどうを大切に育てている真面目な人柄と、優しい笑顔が印象的な相良さんの今後の活躍が期待されます。

集落支援員活動③

地域を盛り上げます！

今回は前津江地区で活躍している松木さん、折居さんをご紹介します！

本年4月から前津江地区担当の集落支援員となりました松木健児です。

今の主な活動は、集落巡回や高齢者の見守り活動、前津江振興協議会、まつり実行委員会の事務局支援です。

前津江町は急速な人口減少と高齢化、独居老人の増加など様々な課題を抱えています。今後、高齢者の移動支援や、生活支援等の地域活性化につながる取組に努めていきたいと思えます。また、活動する中で行政と住民との想いの共有が大事だと感じたので、意見交換の場作り等も行っていきたいと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。



松木健児さん

前津江町地区担当の折居弘滋です。昨年の春から集落支援員として活動しております。前津江町も今後10年で高齢化は加速し、高齢化率が60%を超える地区も出てきます。高齢者の移動手段の確保や草刈りなどを行う支援組織作りなどの課題に取り組み、将来も今までと変わらず住みやすい前津江町を実現するため、尽力していきたいと思っております。



折居弘滋さん